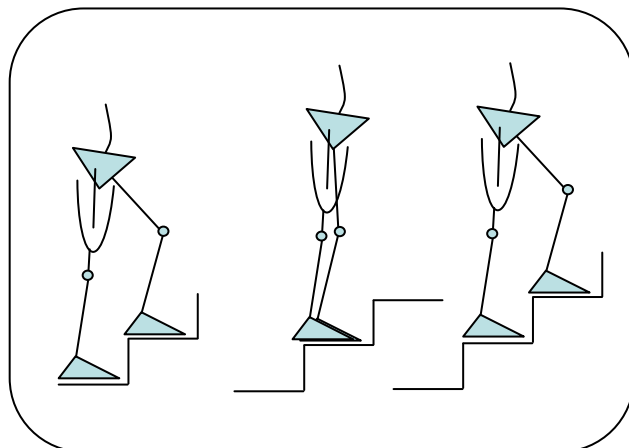


大腿義足使用による交互昇段法の解析

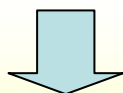
大腿切断者は どうやって階段を昇る？

大腿義足使用者は、健側を先に上段につき、義足をそろえる動作の繰り返しで一段ずつ昇ります。



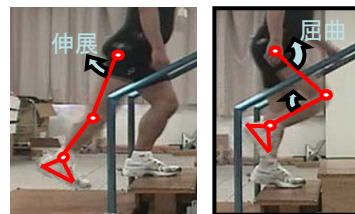
義足でも交互昇段可能？

世の中には階段を交互に昇れる大腿切断者がいます。



どうやって階段を昇っているのでしょうか？

義足側（遊脚相）

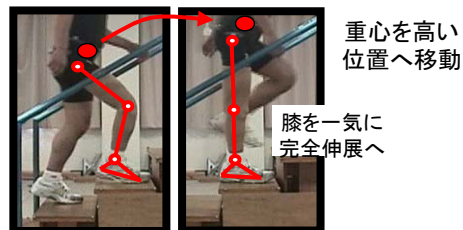


義足側股関節を一度伸展させてから屈曲させることで膝継手を大きく屈曲させ、足部と階段のクリアランスを稼ぐことが出来ます。

義足のリハビリへ

大腿義足使用による交互昇段法の解析を行い、義足制御方法をリハビリに取り入れることができれば、これまで以上の義足操作能力の向上につながり、活動範囲の拡大が期待されます。

義足側（立脚相）



義足側足部が接地すると、健側脚は反動を付けて飛び上り、義足側に重心を移動させます。同時に、義足側では膝継手を完全伸展させます。